

# Yumeken

# 秋

2021 Vol.694

◆特集〇話題の焦点

**大人の社会見学のススメ**

～身近にあっても知らないことがいっぱい!!生コンができるまで～

◆夢インタビュー

**産学地連携で実現したクラフトビール醸造所  
オール彦根ビールを夢みて**

◆第27回夢けんせつフォトコンテスト

**受賞作品紹介**

◆おじゃまします

**株式会社 大翔**



# 大人の社会見学のススメ

～身近にあっても知らないことがいっぱい!!生コンができるまで～

数年前から社会見学や工場見学がちょっとしたブームになっています。

滋賀県建設業協会の広報委員会では、昨年11月に28年ぶりのSB\*を行って新プラントが竣工した信楽生コン株式会社を訪ねて、施設を見学させていただきました。

私たちの暮らしを支えるインフラ整備に欠かせないコンクリートがどのように生産されているのか、まず見る機会のないプラントの舞台裏をご紹介します。

※SB (スクラップ&ビルド)  
老朽化したプラントを廃棄し、最新プラントを同じ敷地内に建設して、システムの効率化や経営の合理化を図ること。



材料をプラントの最上階まで運び上げる垂直ベルトコンベア

見学はまず生コンの材料となる砂や碎石のストックヤードからスタート。最大6,000トンの材料を貯蔵できる施設で、屋根がとて高いのは砂や碎石を運んできた大型のダンパーが荷台を傾けても当たらないようにするためです。ストックヤードの底から落ちた材料はベルトコンベアに載って、生コンを製造するパッチャープラントまで運ばれ、高さ24メートルのパッチャープラントの最上階まで垂直ベルトコンベアで運び上げられます。

続いて、屋外に設置された残水処理施設へ。プラントやミキサー車の洗浄水を処理して、コンクリートの練り混ぜ水に再利用するための装置で、旧プラントのものがそのまま利用されています。

信楽生コン(株)は1972年に有限会社信楽コンクリート工業として創業しました。旧プラントは1992年に建設されてから、約30年経過し、ベルトコンベアなど機械のトラブルがたびたび起こるようになったため、ちょうど計画のあった新名神高速道路の6車線化工事の大規模需要にも対応できるようにSBが計画されました。

## 巨大な忍者たぬきがお出迎え

①コンクリートの原材料は？  
セメント、水、砂、砂利を混ぜて作るコンクリート。さらに、練りやすしたり、流動性を良くしたり、強度を高めたりするために、混和剤と呼ばれる薬剤などを加えます。コンクリートの約70%は骨材と呼ばれる砂や砂利が占めています。



プラントやミキサー車の洗浄水を処理してリサイクルする施設



生コンの材料となる砂や碎石を貯蔵するストックヤード



美術館の大屋根のような三角を組み合わせた新しいロゴマーク 新たにカフェ&ショップがオープンしたエントランスロビー



新たに設けられたキッズスペース



授乳室などがあるファミリールーム



イベントなどに使用する多目的スペース「ラボ」

1984年に開館した滋賀県立近代美術館。老朽化対策の改修工事のために2017年から休館していましたが、滋賀県立美術館と名称を変えて2021年6月27日にリニューアルオープンしました。

リビングルームのような居心地の良い美術館を目指して、エントランスロビーやその周辺は来館者が気軽にくつろげる「ウェルカムゾーン」に。滋賀県産の食材を使った軽食やドリンクが楽しめるカフェと、ミュージアムグッズや滋賀の特産品などのショップが開設されました。

2階に新たに設けられたキッズスペース内にはびわ湖をイメージしたプレイマットを設置、全体を見渡せるようになっていて、安心してお子さんを遊ばせることができます。

リニューアルした滋賀県立美術館のコンセプトは「かわる かわる ミュージアム」。障害やジェンダーの枠を超え、創造の場を支える「Creation」、人間にとってのアートの意味を問う「Ask」、県民と協業し地域の魅力を発信していく「Local」、ユニバーサル理念のもとに人々の学びに貢献する「Learning」の4つ(CALL)を軸に、展示やワークショップなどのイベントに使えるラボと呼ばれる多目的スペースは、さまざまな交流が生まれることが期待されています。また、展示室と展示室の間に設けられた休憩スペース「ソファのある部屋」のほか、画廊や展示室にもベンチが置かれゆとり楽しめるようにしたほか、照明器具やベンチ、案内サインなどには素材として信楽焼が採用されています。

リニューアルした滋賀県立美術館のコンセプトは「かわる かわる ミュージアム」。障害やジェンダーの枠を超え、創造の場を支える「Creation」、人間にとってのアートの意味を問う「Ask」、県民と協業し地域の魅力を発信していく「Local」、ユニバーサル理念のもとに人々の学びに貢献する「Learning」の4つ(CALL)を軸に、展示やワークショップなどのイベントに使えるラボと呼ばれる多目的スペースは、さまざまな交流が生まれることが期待されています。また、展示室と展示室の間に設けられた休憩スペース「ソファのある部屋」のほか、画廊や展示室にもベンチが置かれゆとり楽しめるようにしたほか、照明器具やベンチ、案内サインなどには素材として信楽焼が採用されています。

エントランスのソファ、テーブルは信楽焼を使用

## リニューアル記念展『ボイスオーバー 回って遊ぶ声』

2021年9月18日(土)～11月14日(日)

滋賀県立美術館のコレクションを中心に、選りすぐりの作品167件を、ジャンルや年代の別なく紹介する、回遊式の美術館を舞台にした展覧会。ボイスオーバーとは、映画などに現れない話者の声、あるいは元の音声言語に翻訳したもう一つの音声を重ねるナレーションの手法で、これまで同じ部屋で展示されることがほとんどなかった、近代日本画、郷土美術、現代美術、アールブリュットの4分野のコレクションを、「声」を聞くことで結んでいきます。

観覧料 一般/1,200円、高校・大学生/800円、小・中学生/600円

## 滋賀県立美術館

- 大津市瀬田南大萱町1740-1 ● 077-543-2111
- 開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)
- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は開館し、翌日が休館)、11月15日～12月6日、年末年始
- <https://www.shigamuseum.jp>

じてこれからますます変動していく社会に対しても、柔軟にかわりながら変わり続けていきます。



日本庭園が見える休憩スペース「ソファのある部屋」

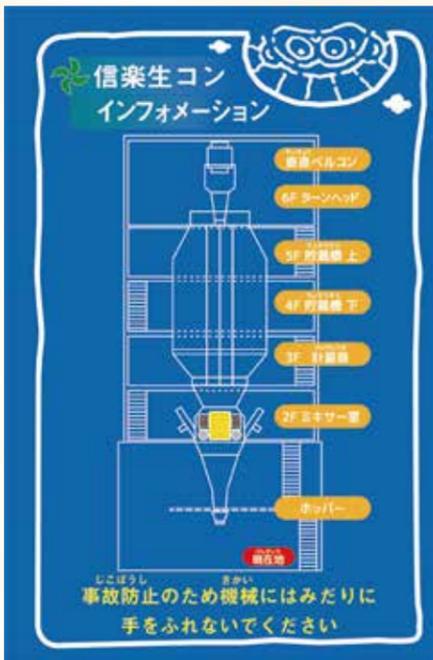
# 湖国 街かどウォッチング

新しい施設や街の話題をレポートするコーナーです。

## 滋賀県立美術館(大津市)

## 大人の社会見学のススメ

湖国街かどウォッチング……………	2
滋賀県立美術館(大津市)……………	3
特集・話題の焦点……………	3
大人の社会見学のススメ……………	3
身近にあっても知らないことがいっぱい!!生コンができるまで……………	3
第27回……………	6
夢けんせつフォトコンテスト……………	6
受賞作品紹介……………	6
おじやまします……………	12
株式会社大翔……………	12
夢インタビュ……………	14
産学地連携で実現したクラフトビール醸造所……………	14
オール彦根ビールを夢みて『彦根麦酒』取締役・醸造責任者小島なぎささん……………	14
ビジネス最新線……………	15
環境に優しい木製温室でマンゴー栽培……………	15
地域農業の活性化を目指す『株式会社みつなり』のさと……………	15
夢けんひろば……………	16
「仕事の達人・遊びの達人」……………	18
子どもの頃からサッカー一筋地元のチーム……………	18
「守山待2000」で活躍中井 昇吾さん……………	18
クイズ……………	19
近江つまいもの紀行……………	19
編集後記……………	19
表紙写真……………	19
「暑さを笑顔にかえて」居原 裕也……………	19
「願いを込めて」田中 雄哉……………	19
「女神に見守られて」meguchan3……………	19



### セメントサイロに上がってみると…

セメントを貯蔵する4基のサイロは、旧プラントのサイロを再利用したもの。大型のトローラーを使って敷地内を約100メートル移動したそうです。手すりも階段が取り付けられていて、見学者もサイロの上に登れるようになっていきます。ここから眺めるのどかな田園風景を堪能した後、Technical Laboで圧縮強度試験を見学しました。



セメントサイロの上に乗って周辺の景色を満喫

円柱状のコンクリートの試験体（一般に直径100mm、高さ200mmの円柱を28日間水に浸けたもので、供試体と呼ばれます）に上下から圧力をかけて、どれくらいの力（重さ）で壊れるかを試験します。それだけの力に耐えられるかを示す圧縮強度は、円柱の試験体が壊れる最大荷重を断面積で割ったもので、ニュートン／（パー）平方ミリメートル（N／mm<sup>2</sup>）という単位で表されます。



1日最大1,000㎡の生コンを製造するミキサー



超高強度コンクリートが壊れる瞬間を目の当たりに…



試験室でコンクリートの圧縮強度試験を見学



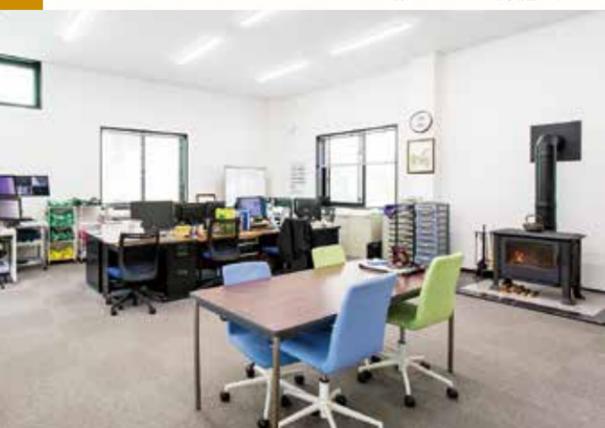
ディスプレイを見ながらプラント全体を一元管理

### 地域の活性化を目指し 施設を有効活用

最後は新ストープのあるProduct Officeにおじゃましました。材料の計量を自動的に行うほか、スラリと並んだディスプレイでプラント全体を一元管理しています。

参加した広報委員会のみなさんは建設会社の社員ということもあって、省スペース、コンピュータの二元管理でさまざまな生コンを効率よく生産して、新名神高速道路の大量の発注にもスムーズに対応していることに

新ストープのある快適なオフィス



## コンクリートの豆知識

### ⑥ 目的に合わせてオーダーメイド

コンクリートと一口に言っても、どんな工事に使うかによって材料の配合や使用する混和剤、水の量などで硬さや強度を変えた作り方をしています。どのような性質のコンクリートにするのか、目的に合わせて検討し、試験を行って配合や強度を決めていくことになります。

生コンの軟らかさはスランプという単位で表します。水の割合を多くすると軟らかい、つまりスランプ値の大きい生コンのほうが扱いやすいですが、乾燥した後にはひび割れが起こりやすくなるだけでなく、耐久性も低下します。

### ⑦ コンクリートはすぐに固まらない

施工したコンクリートはゆっくり硬化するため、本来の強度を発揮するまでには、通常4週間ほどかかると言われます。そのため施工後5日間くらいは激しい振動や急激な温度変化、乾燥などが起きないように養生が必要で、また、気温が高いほど早く固まり、冬は時間がかかります。

通常のコンクリートより早く硬化して強度を発揮する早強コンクリートもあります。

## コンクリートの豆知識

### ② コンクリートは化学反応で固まる

コンクリートは水が蒸発して固まるのではなく、セメントと水が水和反応という化学反応を起こして、ガラス質の結晶を作ることで固まります。砂や砂利を混ぜるのは、水和反応によって砂や砂利を強く結びつけることで強度を出すため。セメントと水だけを固めると大きく収縮してひび割れが発生します。砂や砂利を入れることで収縮率を抑えることができます。

### ③ ミキサー車が回っているのはなぜ？

生コンが固まってしまうように回っているのではなく、比重が異なるセメントと水、砂、砂利が分離してしまわないように回っています。通常1分間に15回転ほどの速度で回っていて、現場で生コンを排出する時は逆回転します。そして排出し終わるとすぐに水を入れて、残った生コンが固まらないようにしています。

## コンクリートの豆知識

### ④ 生コンは鮮度が命！

生コンとは材料を練り上げてから凝固が始まるまでのフレッシュなコンクリートのこと。一般に生コンは練ってから90〜120分以内に荷下ろしが完了しなければいけないとされています。そのためには、施工現場の近くで製造して素早く運搬しなければなりません。全国に3000カ所以上のプラントがあるのもうなづけますね。

### ⑤ いいとこ取りの鉄筋コンクリート

圧縮力に強い反面、引っ張ったり、曲げたりする力には弱いコンクリート。一方、引っ張る力には強いけれど、圧縮力に弱い鉄筋（鋼材）を組み合わせたのが鉄筋コンクリートです。長所を組み合わせ、圧縮力にも引張り力にも強い構造物が造れるだけでなく、錆に弱い鉄筋をコンクリートで保護することで耐久性もアップします。



ウエイトを作るワークショップなども準備中で、今後は、地元の観光協会などと連携して、プラント見学ツアーなども企画していく予定です。



小学生にもわかるように工夫した案内プレート



信楽生コン株式会社  
甲賀市信楽町牧1669番地1  
TEL 0748-83-0755



建設業労働災害防止協会滋賀県支部長賞  
**「今しか見れない基礎工事」** 河本 泉 [熊本県]  
 評 空港の大きな現場。美しく組み上げられた鉄筋や型枠、基礎工事の姿とミキサー車や背後の飛行機など周囲の環境もよくとめています。



独立行政法人勤労者退職金共済機構建退共滋賀県支部長賞  
**「朝礼」** 榎井 貴廣 [大阪府]  
 評 街中の現場の朝礼の雰囲気を通行人をいれたことで倍加されました。上部に大きく入れた鉄骨やパイプの突き出る足など現場をよくとめました。

**優秀賞**



滋賀労働局長賞  
**「新人研修」** 北川 孝 [滋賀県]  
 評 現場での細かな指示や説明を受ける真剣な様子、背後の重機も現場の様子を伝えてくれます。手、ペンの動きなど細かなところまでよく見、シャッタータイミングが良い。



一般社団法人滋賀県土木施工管理技士会会長賞  
**「想い出の路を」** 赤代 隆司 [滋賀県]  
 評 観光名所で賑わうメタセコイヤ並木、色づいた樹を大きく入れ作業する人を手前に配した構成が良く、季節も場所も一緒に伝わってきます。

**U22 特別賞**



夢けんせつフォトコン実行委員会 委員長賞  
**「これぞ日本の職人」** 中林 暉 [滋賀県]  
 評 表面仕上げ、匠の技。一般には目にすることのない現場、眼差しや手足から真剣に作業に取り組む姿をズバリ写しています。

**特別賞**



評 崖での作業は、命か命綱かわからないが作業員が点在する姿、上部を入っていない画面で、どんな高いところで作業しているか想像しながら、作業の大変さを感じます。

「命がけ」 小林 伊三夫 [滋賀県]  
 BBCびわ湖放送株式会社賞

**PHOTO 夢けんせつ CONTEST 入賞作品** 第1部「建設業ではたらく人々」  
 第2部「建設物がある滋賀の風景」  
 第3部 インスタグラム部門  
 「建設業ではたらく人々」  
 ●審査員/滋賀県写真連盟 会長:澤野 二郎 並びに主催者

- 主催/一般社団法人滋賀県建設業協会
- 後援/滋賀県、滋賀労働局、公益社団法人滋賀県建設産業団体連合会、西日本建設業保証株式会社滋賀支店、滋賀県建設事業協同組合、一般社団法人滋賀県土木施工管理技士会、建設業労働災害防止協会滋賀県支部、独立行政法人勤労者退職金共済機構建退共滋賀県支部、びわ湖放送株式会社、株式会社SIN
- 協賛/滋賀県写真連盟、滋賀県カメラ材料商組合、フジカラープロフェッショナルラボ(株)トミカラー

		応募者数	応募点数	第一部	第二部
総数		168人	300点	130点	170点
内訳	県内	130人	236点	83点	153点
	県外	38人	64点	47点	17点
第3部 インスタグラム部門		6人	9点		

**入賞作品展のお知らせ 入場無料**

- 11月6日(土) 滋賀けんせつみらいフェスタ2021 大津港 (滋賀県大津市浜大津五丁目5-1)
- 令和4年4月中旬頃 愛荘町立愛知川びんてまりの館 (滋賀県愛知郡愛荘町市1673)

**審査後記** 滋賀県写真連盟会長 澤野 二郎  
 コロナ禍で応募が減少するのではないかと心配しました。昨年より応募人数、点数とも若干少なくなりましたが、北は福島県から南は沖縄まで、ご応募いただきありがとうございます。第一部では、作業環境が厳しい中、暑さ対策や人との繋がりと現場の雰囲気や巧みに捉えた一方、切り詰め過ぎ環境や雰囲気や伝わってこない作品があったのは残念でした。第二部では、場所の発見、カメラを通した新しい視覚、季節や時間帯を変え、応募者の努力を感じました。第三部が設けられ間がないのですが応募が少ないのは残念です。次回急増することを願います。次回も若者や子供たちに夢を与える働く人々の生き生きとした姿をあなたのカメラアイで、また、未だ見ない滋賀の風景を作品に仕上げてください。

**第一部「建設業ではたらく人々」(デジカメ・カメラ可)**

**グランプリ**

滋賀県知事賞  
 一般社団法人滋賀県建設業協会会長賞  
 滋賀県写真連盟会長賞  
**「暑さを笑顔にかえて」** 居原 裕也 [滋賀県]



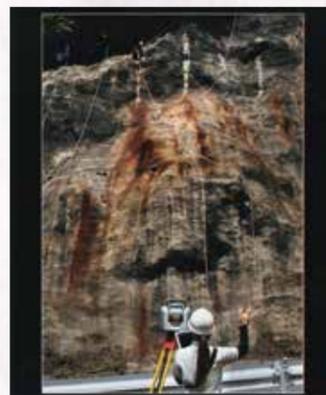
評 マスクをしての作業は息苦しくより疲れるし暑い。休憩はしっかりと取り栄養補給?皆さんの笑顔がとても爽やか。短く落ちる影で季節と時間を写し込みました。



「河川敷き補修工事」  
関矢 俊夫 [群馬県]



「水中作業」  
中村 光雄 [和歌山県]



「準備OK」  
小林 正治 [滋賀県]



「重機3台でフル稼働!!」  
浦谷 力也 [滋賀県]



「自分で作れる  
働く車!!」  
早川 博明 [滋賀県]



「機械の骨休め」  
上杉 裕昭 [三重県]



「体も空も心もスッキリ」  
中川 貴史 [滋賀県]



「成人おめでとう!!」  
市原 育代 [滋賀県]



「連結作業中」  
高橋 勲 [滋賀県]



「真剣勝負」  
寺尾 幹男 [滋賀県]



「鉄筋試験練習!!コロナに負けず  
頑張る技能実習生」  
浦谷 篤志 [滋賀県]



「現場の守護神」  
大野 雄子 [滋賀県]



「頼もしい助っ人」  
望月 和行 [滋賀県]



「新入社員ジヨブ  
ローテーション」  
藤原 甚四郎 [滋賀県]



「現場を見据えて」  
水野 華織 [滋賀県]

## 第二部「建設物がある滋賀の風景」

(デジカメ・カメラ可)

### グランプリ

滋賀県知事賞  
一般社団法人滋賀県建設業協会会長賞  
滋賀県写真連盟会長賞  
「願いを込めて」 田中 雄哉 [滋賀県 滋賀県大津市]

### 優秀賞

滋賀産業新聞賞  
「地域の資源に囲まれて」  
橋本 健一 [滋賀県 滋賀県彦根市]

西日本建設業保証株式会社滋賀支店長賞  
「厳寒の琵琶湖大橋」  
福田 尚人 [滋賀県 滋賀県守山市]



打ち上げ場所や時間を伏せて、コロナで献身的に働く人たちの感謝の花火。偶然の出会いを見事にまとめた素晴らしい作品。手前のビル群、湖面の映り込みも美しい。



「地域の資源に囲まれて」  
高所から捉えた地上の姿、太陽光発電パネルが美しく並び、四角に整備された田んぼ、奥には琵琶湖と情報豊かな今日(こんにち)の風景作品になりました。



「厳寒の琵琶湖大橋」  
飛沫氷、気象条件が整わないと見ることができない琵琶湖の冬景色。びわ湖大橋や比良連峰と見事な画面を作り上げました。



「早暁」  
公益社団法人滋賀県建設業団体連合会長賞  
茶山 昌子 [滋賀県 滋賀県長浜市]



「雪のキャッスルロード」  
滋賀県建設業協同組合理事長賞  
強力 美津雄 [滋賀県 滋賀県彦根市]

### 評

特別賞



BBCびわ湖放送株式会社賞  
「大蛇ヶ淵の紅葉」  
村田 朝男 [滋賀県] <滋賀県多賀町>

評 岩肌の変化を主に捉え力強い画面下部と、鮮やかに色着いた木々とのバランス。やや空が多く目を奪われるのが気になります。

U22 特別賞



夢けんせつフォトコン実行委員会 委員長  
「車窓からの雪景色」森本 環 [滋賀県] <滋賀県長浜市>

評 小さな枝に雪が着いた美しい景色から、厳しい寒さが伺えます。適度な雪の量と撮影のタイミングが、普段見慣れた木々も大変身、作者の観察力を評したい。

奨励賞



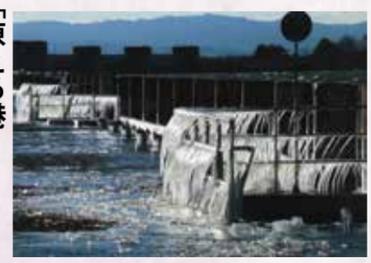
「朝靄に浮かび上がる」  
矢野 暢英 [滋賀県] <滋賀県草津市>



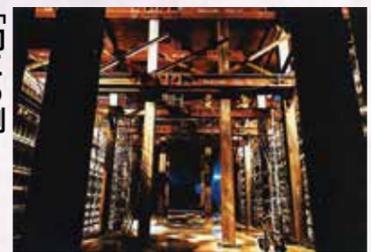
「夕立の後」  
西久保 信一 [滋賀県] <滋賀県守山市>



「夕映えの水上美術館」  
稲田 義雄 [滋賀県] <滋賀県守山市>



「凍える港」  
田村 勇人 [滋賀県] <滋賀県草津市>



「向こう側」  
和田 直樹 [滋賀県] <滋賀県彦根市>

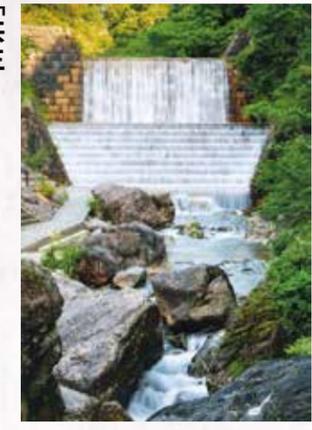
入選



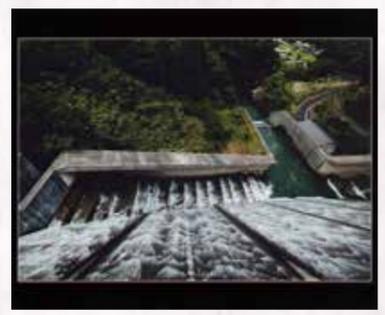
「立体交差」  
岡本 聖 [京都府] <滋賀県甲賀市>



「休日」  
平田 芳美 [滋賀県] <滋賀県彦根市>



「共生」  
鎌田 遥香 [滋賀県] <滋賀県愛知郡>



「落水の装い」  
杉谷 幸雄 [滋賀県] <滋賀県甲賀市>



「令和大橋の日の出」  
田村 宏 [京都府] <滋賀県大津市>



「緑の世界」  
中川 明子 [滋賀県] <滋賀県甲賀市>



「威風堂々」  
寺田 洋一 [滋賀県] <滋賀県彦根市>



「夕暮の瓦道」  
玉田 美佐緒 [滋賀県] <滋賀県近江八幡市>



「蟬丸跨線橋」  
上野 邦雄 [滋賀県] <滋賀県大津市>  
西 正己 [滋賀県] <滋賀県蒲生郡>

第3部 インスタグラム部門「建設業ではたらく人々」(デジカメ・カメラ可)

グランプリ

滋賀県知事賞  
一般社団法人滋賀県建設業協会会長賞  
滋賀県写真連盟会長賞  
meguchan3  
「女神に見守られて」

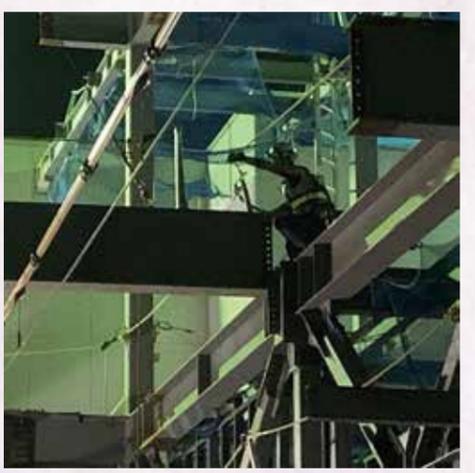


評

線を生かした画面の上に銅像？作業する人の配置、コーンなどの組み合わせもよく考え、二つに世界を組み合わせています。

優秀賞

夢けんせつフォトコン実行委員会 委員長賞  
K(ey)256  
「鉄の骨を編む」



評 鉄骨の力強さと直線が交差する構成の美しさと、狙いは良かった。主題が背景と遊離できなかったのは惜しまれる。

# 法面施工のエキスパートを目指し、 技術の研鑽と新たな工法に挑む

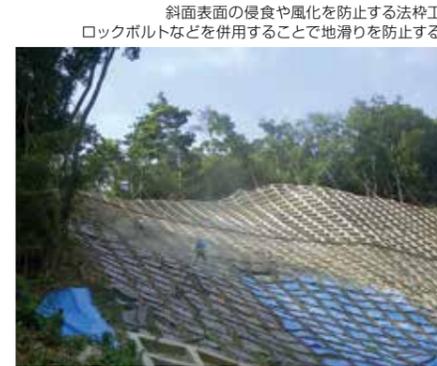
株式会社大翔

長浜市木之本町木之本2008-12

代表取締役 吉田隆義



本社屋



斜面表面の侵食や風化を防止する法枠工、ロックボルトなどを併用することで地滑りを防止する。

## メリットの多いSD工法に着目

平成14年に創業した株式会社大翔。当初は一般的な土木工事を行っていましたが、次第に法面工事に特化していき、設計施工から管理まで自社で一貫して行える法面施工会社として、県内外から工事を受注するまでにになりました。

きっかけとなったのは、高知市にある株式会社海昌が開発したSD（スタンド・ドレイブ）工法との出会いでした。SD工法は、ワイヤーで支持した軽量の削孔機を操作しながら施工するため、足場も不要で、大型重機も使わずロックボルト工を施工できるのが特徴です。この工法の将来性に着目した吉田隆義社長は、開発者と二人三脚で施工法の改良などにも取り組んできました。

仮設足場や伐採を必要とする従来の工法に比べて工期が短縮できるうえ、足場が組めない場所でも施工できて、樹木を伐採せず自然環境を維持できるといったさまざまなメリットがあります。反面、足場がないところで削

孔機を操作して安定施工するためには経験と技術が必要なことから、同社では施工技術者の育成に力を入れてきました。設計や現場管理を行う技術者だけでなく、優秀で責任感の強い施工技術者を有していることが、同社最大の強みとなっています。

ほぼ同時期に同社が採用したユニットネット工法は、樹間に敷き詰めたネットをロックボルトで固定して斜面を補強する方法で、従来の工法のようにコンクリートで斜面を覆う必要がないため、景観と自然環境を守ることができま

このユニットネット工法とSD工法を組み合わせることで、通常の法面保護工に加えて、環境に配慮した法面工事もできることを強みに、同社は実績を重ねてきました。

## 新工法の導入にも意欲的に取り組む

激甚化する豪雨等による斜面災害に対応するため、現在同社が導入を目指すアースアンカー工法は、削孔やセメントが不要で、打

設後すぐに補強効果を発揮する簡便な工法です。

国内では同様のアンカーが土木工事に使われた事例がほとんどないことから、金沢大学地盤工学研究室との共同研究で、国内適用に向けて模型実験や現場実験等の基礎研究を行い、国内外の学会での研究発表実績を重ねてきました。今秋、研究成果が体系的にまとまったことで、今後は実務に向け金沢大学と継続的に取り組んでいくことになっています。

ロックボルト工より簡単に短時間で施工できるため、豪雨に先立って緊急補強として法面や盛土の崩壊を防いだり、点在化する小規模な土砂災害などの応急復旧にも活用できると期待を寄せています。

## ICT 施工の推進に 女性社員が活躍

女性社員が活躍していることも同社の特徴で、地元出身の吉川瑞紀さんは、3年前にホテル業から転職して同社に入社、工事書類の作成などを受け持ちながら、法面現場の3次元測量のためレーザーキャナーとドローンの操作技術を学んでいます。



ドローンとレーザーキャナーで法面現場の3次元測量を行う吉田さんと吉川さん。

の吉田美夢さんと2人で現場に出向いて測量するだけでなく、測量後のデータ解析も行っています。同社では女性社員の活躍によって、ICT法面工事に適応する精度で計測できるドローン測量手法をまとめ、8月には滋賀県の土木事務所関係者に向けてオンラインで現場実証に関する報告会を開催するなど、女性社員が未経験の建設業で活躍の場を広げました。

一人一人の適正を見ながら能力を伸ばす人材育成をモットーとする同社では、資格取得を奨励するなど、社員全員のスキルアップを目指しています。また、「若者に意欲的に働いてもらうためには、充実したオフタイムは必須条件」と、3年前から完全週休2日制を導入しています。

同社では今年SDGs宣言を行って、「斜面災害を防ぐことで、人びとが安心して住み続けられるまちづくりに貢献する」ことを誓いました。JICA中小企業・SDGsビジネス支援事業への採択が決まり、土砂災害というフィリピンの開発課題を同社の技術で解決するため、インターンシップとして受け入れた滋賀大学経済学部の学生とともに、現地パートナー企業とのビジネスモデル作成など、現地政府を巻き込んだ業務に向けて準備を進めています。

大学や国内外の技術者と課題解決に取り組むことで、今後さらに技術力の向上に努め、滋賀からSDGsに取り組み、地球上の斜面災害という問題解決に力を尽くせる地元の頼れる法面施工会社となることを目標に掲げています。



チームの一員として活躍が期待されるインターンの学生。

女性社員の活躍や若手技術者の育成に積極的に取り組んでいる。



地元の小中学生を対象にした現場見学会。ドローンの実演に大喜びする子どもたち。



ICT法面工事を実施するための3次元点群データ。



学会でアースアンカー工法の研究成果について発表。



景観と自然環境を守ることができるユニットネット工法。



吉田隆義代表取締役

# 環境に優しい木製温室でマンゴー栽培 地域農業の活性化を目指す

## 株式会社みつなりのさと

株式会社 みつなりのさと  
長浜市石田町1150-10  
0749-65-2477  
https://www.yama-muro.co.jp



農園に掲げられた「木質バイオマスポイラー 木造温室ハウス」の看板



宮崎県に負けないマンゴーの産地を作るのが目標と言う渡邊さん。



約150坪のハウスに整然とならぶマンゴーの木。1本ずつボックスで育てられている。

株式会社みつなりのさととは、山室木材工業株式会社の農園芸事業部として2014年に開設されました。山室木材工業は、物流を支える木製パレットや木箱などを製造するほか、木質廃棄物のリサイクル事業などを展開する米原市の企業です。

事業部開設のきっかけとなったのは、ブラジル滞在中にマンゴーの美味しさを知った当時の代表が、冬は気温が氷点下になることもある長浜で、熱帯の果物マンゴーの栽培にチャレンジできないだろうかと考えたことでした。

地元産の木材を活かして木質温室ハウスを建設し、熱源は廃材を再利用した木質チップを使用する木質バイオマスポイラーを使って、地産地消の推進や高付加価値農産物の生産による農業の六次産業化を目指す事業と位置づけ、「木質バイオマスポイラーを熱源とした木製温室栽培による、滋賀県湖北地域のアグリビジネス活性化事業」としてスタートしました。

マンゴー栽培を担当するのは、2015年にみつなりのさとに入社した地元出身の渡邊理加さんで、農業高校出身とはいえ農業の経験はほとんどなく、県内外のマンゴー農家を訪ねて指導を受け、試行錯誤しながらマンゴー栽培に取り組んできました。「困った時には、全国ボックス栽培研究会を立ち上げ、宇都宮市でマンゴーのボックス栽培に取り組む駒場

株式会社みつなりのさとには、収穫量も徐々に増やすことができました」と言う渡邊さん。

マンゴー栽培は温度管理がたいへん重要で、花が咲く2〜3月は温室を20℃くらいに保ち、温室内にミツバチを放して受粉させます。「5℃以下になると木がだめになるため、寒さの厳しい長浜では気が抜けません。また南国の果物ですが暑すぎてもだめなんです」と渡邊さん。デリケートな果樹なので、害虫にも神経を使い、薬をなるべく少なくするため、天敵を温室内に放して害虫管理を行っています。

「今年は実を大きくしようとしたところ、収穫量が昨年より少なくなりました。マンゴー栽培を始めて7年、毎年いろいろな問題が起こって、その都度懸命に対処してきました。こうしておけばよかったと反省することが多いですが、一緒に働く仲間やマンゴー栽培を通じて知り合った方々の支えがほんとうにありがたい」と語ります。みつなりのさとではほかにイチゴとニンニクを栽培していますが、3人のスタッフが助け合いながら忙しい時期を乗り切っています。

年一回、7月から8月のごく短い期間に収穫されたマンゴーは、石田三成の出生地に農園があることから「みつなり」と名付けられ、贈答品として購入されることが多い高級フルーツですが、農園内にある直売所でB級品として販売される規格外のマンゴーを、楽しみにしている地元のお客様も多いため、また、グループが経営するス



渡邊さんが手塩にかけて育てた完熟マンゴー「みつなり」



ネットをかけて一つ一つに育てられている。

温室の横に設置されたポイラーから温風が送られてくる。



ラジェDragee」にも提供、期間限定のマンゴーパフェやゼリーが人気を集めています。「みなさんに喜んでいただけるのがなにより嬉しい。来年こそ、もっと美味しく大きなマンゴーを育てたいというモチベーションアップにつながります。収穫量を増やして、将来は宮崎県に負けないマンゴーの産地を目指したい」と言う渡邊さん。

# 産学地連携で実現したクラフトビール醸造所 オール彦根ビールを夢みて



荒神山の麓にある彦根麦酒 荒神山醸造所



飲みやすさを意識したという彦根麦酒。周辺の自然をデザインしたラベルがおしゃれ。

300リットルの醸造タンクが3基並んでいる。

彦根麦酒 荒神山醸造所  
●彦根市石寺町1853  
●https://hikonebrewing.jp  
※お問い合わせは上記HPの「CONTACT」ページから  
●通販サイト https://hikonebrew.base.ec/

●ここにクラフトビール醸造所を開設することになった経緯を教えてください。

醸造所のあるこの場所は曾根沼の干拓地で非農用地のため、以前から利活用について地元で検討が重ねられてきました。2017年に滋賀県立大学の鶴岡 修教授から、農産物加工所としてのビール醸造所を建設して、地域コミュニティを次代につなぐプロジェクトが提案され、建設業や不動産業を営む橋本グループと大学、地元集落の「産学地」連携による株式会社彦根麦酒が2019年に設立されました。

●小島さんが醸造を担当することになったきっかけは？

県立大学の地域文化学で社会学を学び、学生時代からまちづくりに関わっていたのですが、鶴岡先生にお声がけいただいたので一緒に活動していたことから、ビール醸造をやってみないかということになりました。

まったくの未経験でしたので、昨年の初めから和歌山と奈良の2カ所の醸造所に行って、ビール造りの修業をしました。まず装置の操作に慣れるところから始めて、ここがオープンする前にOEMのかたちで私が仕込んだものを販売させてもらいました。

●彦根麦酒にはどんな特徴がありますか。

今は5種類のクラフトビールを造っています。



醸造所に併設された直売所にはテイस्टングコーナーも。

●ビール造りをしているよかったですか。

やはり美味しいと言われるのがうれしいです。お客様の反応を見ながら同じ製品でもレシピを少しずつ変えて、より美味しくなるようにという思いで仕込んでいます。そして、飲んでほしい人のイメージを思い浮かべて、こういう時に飲んでほしいというのを考えながら仕込むことを大切にしています。

●オール彦根ビールを目標にされているそうですが…

酵母もホップも彦根産のオール彦根ビールを目指していて、今、この敷地内で県立大学の学生さんと地元有志の方とホップを育てています。また11月には醸造所のまわりを麦を植える予定です。

長浜バイオ大学の向 由起夫教授にご協力い

ビールを量り売りするオリジナルグラウラーも販売している。



県立大生、地元の有志の方と敷地内で育てたホップ



すぐ近くの曾根沼のヨシモ使われている醸造所



『彦根麦酒』取締役・醸造責任者 小島 なぎささん

大学卒業後に、彦根市石寺町のまちづくり活動に携わり、その縁でクラフトビール醸造にかかわることに。県外の2カ所の醸造所で修業し、今年の4月から荒神山醸造所で醸造を開始した。

●今後の展開や、小島さんの夢についてお聞かせください。

今は3基のタンクで5種類のビールを造っていますが、これからは種類や出荷量も増やしていきたいと思っています。

また、彦根を代表する醸造所になれるよう、彦根を感じられるビールを造りたいという目標があります。彦根らしい味をどう表現するかが課題です。そして、今はスタート地点に立つばかりですが、これから彦根にクラフトビールの文化を広げていきたいと思っています。

彦根麦酒ではクラフトと呼ばれる炭酸専用のボトルの販売も行っています。瓶や玉冠を削減できるよつマイボトルの普及にも力を入れていきたいという小島さん。

醸造所には有料試飲できる直売所も併設されていて、麦畑の向こうに洗む夕日を眺めながら、オール彦根ビールをテイस्टングする…そんな素敵な体験ができる日もそう遠くなくそうです。

※彦根麦酒の商品はすべて発着酒です。

## リクキャラが彦根工業高校で出前授業

令和3年7月8日(木)、滋賀県土木交通部と協働で、滋賀県立彦根工業高等学校 建築科の3年生39名に対し、協会会員の次世代経営者によるリクルートキャラバン活動を展開しました。

生徒さんたちにとって、リクルートキャラバンとの交流は、今年の3月に続く2回目で、進路を決める最終学年ということもあり、リクルートキャラバンの熱心な説明、また滋賀県担当者による土木施工管理技士2級技士補資格の説明に真剣に耳を傾けていました。



## 第27回フォトコン審査会を開催

8月12日(木)、夢けんプラザにおいて第27回「夢けんせつフォトコンテスト」審査会が開催されました。

昨年に引き続き、コロナ禍の中ではありましたが、全国から168人、300点の応募がありました。

当日は滋賀県写真連盟会長、主催者らによって厳正な審査が行われ、各部門のグランプリ1点を含む入賞作品46点が選ばれました。



## 夢けんせつ秋号の取材で信楽生コン(株)を訪問

8月27日(金)、夢けんせつ秋号『大人の社会見学のススメ』の取材のため、甲賀市信楽町にある信楽生コン株式会社におじゃましました。

かつて滋賀県建設業協会広報委員会の委員長を務めたこともある宇田 毅社長に、昨年11月に竣工した新しい生コンプラントを案内していただきました。



滋賀県建設業協会の活動についてご紹介するコーナーです。協会広報委員会のフェイスブックもあわせてご覧ください。

# 夢けんひろば

## 学生が県内企業とツナガルOnlineイベント

令和3年7月30日(金)、リクルートキャラバンによる、協会会員企業と滋賀県立大学学生サークル(ケンチクのツナガリ)、立命館大学学生各有志とが意見交換、交流を図るオンラインイベントが開催されました。

昨年に続いて2回目の取り組みとなりましたが、今回は、会員企業から土木4社・建築4社の8社と、20名の学生さんに参加していただき、滋賀県建設会館を拠点に大学と各社をオンラインでつなぐセミナーとなりました。

第1部では建設業の仕事の概要について、第2部では8グループに分かれて会員企業に聞いてみたいこと等についてやり取りが行われました。また、滋賀県土木交通部職員とのオンライン座談会には県立大学OG職員にも加わっていただき、学生からの質問に対応していただきました。

リクルートキャラバンでは、今後も継続して会員企業等と学生との交流の場を設け、建設業に対する一層の理解と入職者を増やす取り組みを展開していきます。



## 令和3年8月の大雨による災害応急復旧活動に対応

令和3年8月半ばから全国に降り続いた大雨は、各地に被害をもたらしましたが、県内においても13日から降り始めた大雨によって土砂災害等の被害が発生しました。

滋賀県建設業協会では、近畿地方整備局滋賀国道事務所からの要請を受け、14日に協会本部に災害対策本部を立ち上げ、大津市の国道161号近江神宮ランプ付近で発生した土砂流出の撤去、防止作業に対応しました。

また、甲賀市からの要請により、甲賀支部においても水口町で発生した道路崩落や法面崩壊の応急復旧要請に対応しました。



前号の答え  
根本中堂大改修

パズル&クイズ当選者

- 安田 実さん
- 森本 広美さん
- 草野 菜月さん
- 那須 智美さん
- 本庄 重夫さん
- 足出 俊太さん
- 辻 恵子さん
- 大伴 和子さん
- 菊地 雅子さん
- 米田 政明さん

応募方法

- P&Q及びアンケート(返信用添付ハガキ)の両方にお答えいただいた方の中から抽選により粗品を当選します。ふるってご応募ください。
- 別のハガキにてご応募の方も住所、勤務先(学校名)、氏名及びP&Qの答え、アンケート、メッセージ等を書いて送付してください。
- 締め切り 令和4年1月20日必着
- あて先 〒520-0801 大津市におの浜一丁目1-18 (-)滋賀県建設業協会 広報委員会

季刊夢けんせつ秋号

◆  
2021年(令和3年)10月10日  
通巻第694号  
発行 一般社団法人滋賀県建設業協会  
〒520-0801 大津市におの浜一丁目1-18  
TEL.077-522-3232(代)  
FAX.077-522-7743  
https://www.yumeken.or.jp  
企画編集 広報委員会  
協力・印刷 宮川印刷株式会社

今年2月に発売された『鮎ずしの飯だけマフィン』。彦根市にあるショッピングセンターパリアのベーカリー部門『ブチサンジェルマン』が、米原市にある有限会社魚万商店が商品化した鮎ずしの飯のパウダーを使って、何か商品開発できないかと相談を受けたことから誕生しました。

焼き菓子に鮎ずしというミスマッチなようですが、マフィンにしてみると発酵食品だけあってチーズのようなまろやかなコクが加わり、生地もしっとり感が増しました。苦心したのはパウダーの配合比で、1%から10%までいろいろ変えて試作してみた結果、生地に3%混ぜると美味しく焼き上がることがわかりました。

鮎ずしのマフィン、という注目が集まり、メディアやSNSにも取り上げられてたちまち人気商品に。「コロナウィルスの感染拡大でイベントなども中止となるなか、パリアはなんだかおもしろいことやってるな、とお客様に思ってもらえたらという気持ちがありました」と開発に携わった大塚亮平さん。日常生活



『鮎ずしの飯だけマフィン』  
『幸せの青色びわ湖ブルーマフィン』



『鮎ずしの飯だけマフィン』『幸せの青色びわ湖ブルーマフィン』どちらも1個150円



しっとりまるやかな鮎ずしの飯パウダー入りマフィン  
バターフライビーパウダーを混ぜ込んだびわ湖ブルーのマフィン

活がいろいろ制限されるなかで、鮎ずしのマフィンを話題にして盛り上がり、食べて楽しんでもらえたらと期待を寄せています。

その後、発売された『幸せの青色びわ湖ブルーマフィン』は、バターフライビーという花から作った青いパウダーを混ぜ込んだもので、こちらも『びわ湖ブルー』をテーマに商品開発して滋賀を盛り上げようという企画に賛同して開発されました。切ると鮮やかなブルーの生地が現れて、見た目にさわやかなスイーツです。

**SANGERMAN**  
『ブチ サンジェルマン』  
●彦根市長首根南町472-2  
パリア サンベディク 1F  
●TEL 0749-22-0146  
●営業時間 9:00~19:00

After Word

厳しい残暑が続いていますが、秋晴の候、皆様お元気にお過ごしですか。先日、妻の実家の稲刈りを手伝った際、青く広がる秋晴れの空を見て清々しい気分になりました。

私事ですが1回目の新型コロナワクチン接種後、幸い腕の痛みが少しあったくらいで、心配していた副反応もほとんどなく、有難かったです。むしろ、稲刈りの筋肉痛の方が大変でした。

さて、今号の表紙を飾っております「夢けんせつフォトコンテスト」入賞作品ですが、いずれも力作ぞろいの中から審査・選考された作品だけあって、目を見張る写真となっております。

コロナ禍で応募が減少するのではないかと心配しましたが、多数のご応募ありがとうございます。

今回のテーマは第一部が「建設業ではたらく人々」、建設現場で技術・技能を発揮し、イキイキと働いている人たちの姿をとらえた作品が多く見られました。

第二部の「建設物がある滋賀の風景」では、自然と人工物を巧く組み合わせた作品が印象的でした。本誌で受賞作品も紹介しておりますので、是非ともご覧下さい。

今回の取材に協力いただきました皆様、ご多忙のところ快くご対応いただき、誠にありがとうございました。



仕事の達人、遊びの達人 私のオフタイム

子どもの頃からサッカー一筋  
地元のチーム  
「守山侍2000」で活躍

株式会社京滋建設 中井 昇吾

小学校1年生の時にサッカーのクラブチームに入ってから、中学高校とずっとサッカーを続けてきました。日本一になる3年前に野洲高校のサッカー部で活躍、卒業後、3年間プロリーグでプレイした経験があります。

その後、仕事をしながら守山を拠点に活動するサッカーチーム「守山侍2000」に所属し、ビッグリーグで週2〜3回、仕事の後に練習しています。県内の高校や大学のチームと練習試合を重ねながら、公式戦に参戦してきました。



実は昨年は1級土木施工管理技士の資格を取るために、活動を休止していたのですが、無事資格を取って今年、活動を再開してみようと、チームは関西リーグ2部で勝利を重ね、前半が終わって首位に立っています。

新型コロナウィルスの影響が心配ですが、このまま勝ち進めば1部に昇格できそうです。

小学校4年生の息子もクラブチームに所属して頑張っています。時間のある時は、近くの公園で一緒にトレーニングするほか、試合を観に行ったり、気づいたことをアドバイスしたり、親子でサッカーの話をするのが楽しみです。

小さい頃からずっとサッカー一筋だったので、ほかのスポーツをすることはイメージできません。仕事をしながら練習を続けるのはなかなか大変ですが、ストレスを発散できるし、チームメイトと同じ目標に向かって頑張れるのは素晴らしいこと。サッカーをやっているのが本当に良かったと思います。

これからも、仕事と両立しながらずっとサッカーを続けていきたいと思っています。



パズル クイズ  
3択クイズ  
特集「大人の社会見学のススメ」を見ながら次の3択クイズに答えてください。  
正解の番号を足すと合計いくつになりますか。

- セメント、水、砂、砂利以外に生コンに加えるものは?  
①中和剤  
②混和剤  
③乳化剤
- ハッチャープラントの壁面に描かれているのは巨大な?  
①カイツブリ  
②まねき猫  
③忍者たぬき
- ミキサー車がまわっている理由は何?  
①砂や砂利、セメントが分離しないようにするため  
②生コンが固まってしまわないようにするため  
③生コンをより軟らかくするため
- コンクリートの圧縮強度を表す単位は?  
①ミリグラム/立方メートル  
②ニュートン/平方ミリメートル  
③キログラム/平方メートル
- 古い設備を再利用するため大型トレーラーで動かしたものは?  
①垂直ベルトコンベア  
②ハッチャープラント  
③セメントサイロ
- コンクリートが強いのはどんな力に対して?  
①圧力をかけて押す力  
②引っ張る力  
③曲げる力

